うえ，統一にご協力ください．その他の，論文の形式的な点については CBE Style Manual, 5th edition を入手してお読みくださると助かります（私も勉強中ですが...）．

フロッピーによる初校の作成も，皆様のご協力によりずいぶん定着してきました．ご存じのように校正の手間は著者にとっても編集サイドにとっても生半可なものではありません．もちろん最近はそんなことはありませんが，その昔に手で組んでいた頃は，著者の見つける誤植は編集サイドの見つける誤植の3分の1程度だったということです．迅速な出版を維持していくためにも皆様のご協力をよろしくお願いいたします．

(MM)

訂　正・Errata

魚類学雑誌39巻3号に下記の訂正があります．

Japanese Journal of Ichthyology, 39(3), Zhang et al.: page 231, 8th line, read "7 m" for "7 μm."